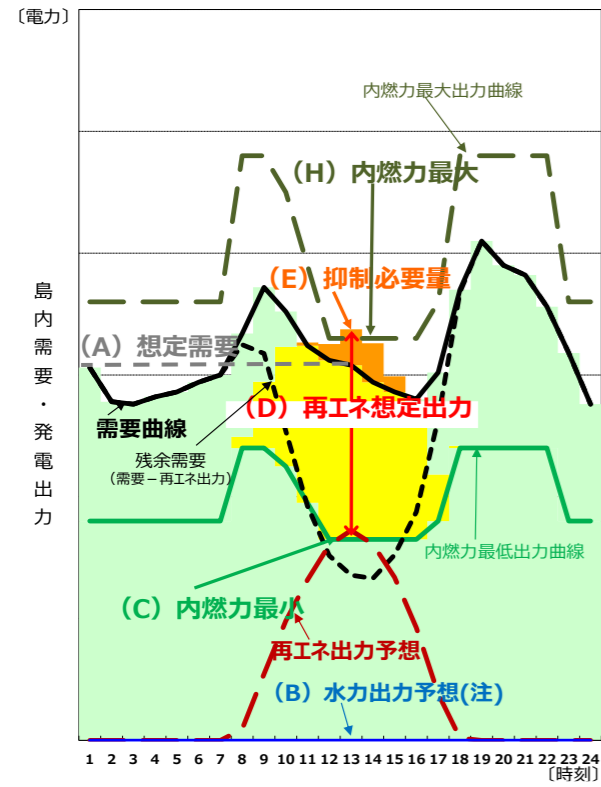


○需給バランスのイメージ図



(注)イメージを示しており、種子島、老岐および対馬には水力設備はない。(※5)種子島：再エネ出力最大時の出力が9,100kW以上の時 35.0、9,100kW未満の時 26.5

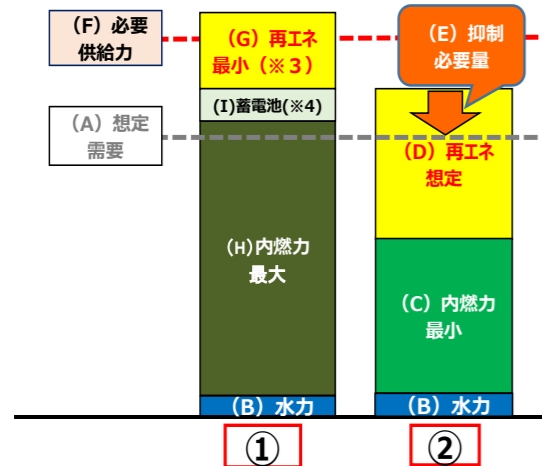
場所		種子島		
下げ調整力最小時 (※)		7月10日 (日) 12時		
		【想定】	【基準】	
需要想定	年月日 (曜日)	2022.7.10(日)	2021.7.4(日)	
	天候	晴	晴	
	気温	最高 (°C)	30.5	31.2
		最低 (°C)	25.8	26.3
	需要	最大 (kW)	22,700	23,430
最小 (kW)		13,800	14,140	
(A) 想定 (kW) (※) の需要		20,400	-	
需給状況	(a) 発電出力合計 (kW)	20,960		
	(B) 水力 (kW)	-		
	(C) 火力(内燃力機) (kW)	9,750		
	(D) 太陽光 (kW)	11,100		
	風力 (kW)	110		
(E) 抑制必要量 (kW) ((B)+(C)+(D)-(A))		560		
(F) 必要供給力 (A) 想定需要 + 予備力10% (kW)	22,440			
(G) 再エネ最小 ((D) 太陽光 + 風力) × (※5)% (kW)	3,924			
下げ調整力の確保	(H) 内燃力最大 (kW)	19,500		
	(C) 内燃力最小 (kW) 最大×50%	9,750		
必要性	再エネ最小時の必要供給力の確保		○	
	(I) 緊急放電機能付き蓄電池 (kW) (※4)	500		
	① (G)+(H)+(B)+(I)	23,924		
	≥ (F) 必要供給力 (kW)	22,440		
	内燃力最小時の抑制の必要性		○	
② (D)+(C)+(B)	20,960			
> (A) 想定需要 (kW)		20,400		

○下げ調整力最小時点の状況

- ① 再エネ最小時の必要供給力 (※1) の確保
- ② 内燃力最小 (※2) 時の抑制の必要性

(※1) (F) 必要供給力 = (A) 想定需要 + 予備力10%

(※2) (C) 内燃力最小 = (H) 内燃力最大 × 50%



(※3) 過去の再エネ発電設備の実績から算出した想定数値
(※4) 蓄電池緊急放電機能を、再エネ最小時に短時間活用可能な供給力 (500kW)として活用 (種子島のみ)